

長野技術専門校 空調設備改修工事

M-01	機械設備特記仕様書	E-01	電気設備特記仕様書
M-02	解体工事特記仕様書	E-02	配置図
M-03	案内図・配置図	E-03	受変電設備単線結線図
M-04	機器表	E-04	動力盤結線図
M-05	系統図	E-05	管理棟 動力設備 1階平面図
M-06	管理棟 1階平面図	E-06	管理棟 動力設備 2階平面図
M-07	管理棟 2階平面図	E-07	画像処理印刷科・木造建築科実習室棟 動力設備 平面図
M-08	画像処理印刷科・木造建築科実習室棟 平面図	E-08	電気工事科実習棟・寄宿舎棟 動力設備 平面図
M-09	電気工事科実習棟 平面図		
M-10	寄宿舎棟 平面図	A-01	改修特記仕様書
M-11	管理棟 空調設備配線 1階平面図	A-02	管理棟 平面図
M-12	管理棟 空調設備配線 2階平面図	A-03	画像処理印刷科・木造建築科実習室棟 電気工事科実習棟 平面図
M-13	画像処理印刷科・木造建築科実習室棟 空調設備配線 平面図	A-04	寄宿舎棟 受電室 平面図
M-14	電気工事科実習棟 空調設備配線 平面図		
M-15	寄宿舎棟 空調設備配線 平面図		
M-16	電気工事科実習棟 平面図 (撤去) 画像処理印刷科・木造建築科実習室棟 平面図 (撤去)		
M-17	概略工事工程表		



長野県産業労働部

関建築とまち研究室

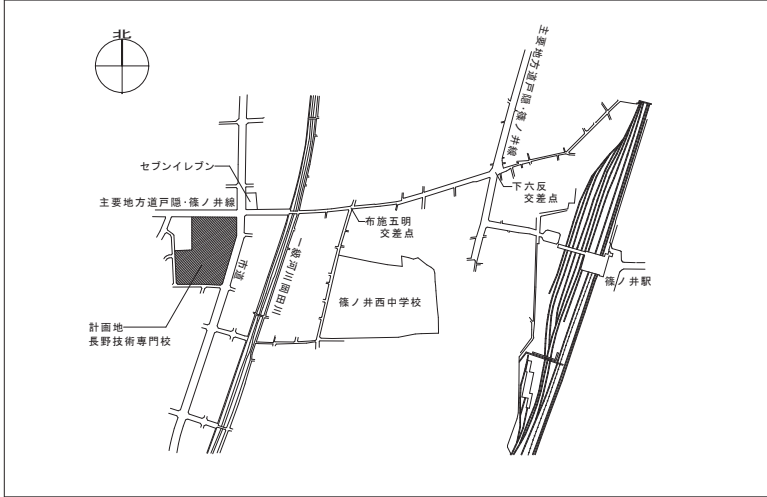
長野技術専門校空調設備ほか工事 解体工事仕様書															
I 解体工事概要 1. 工事場所 長野市篠ノ井市地五郎 2. 敷地面積 (㎡) _____ 3. 解体対象物 建築物・工作物 ○建築物・家具等・樹木・その他 <table border="1"> <tr> <th>解体対象建築物等</th> <th>構造</th> <th>階数</th> <th>延面積(㎡)</th> <th>軒高(㎡)</th> <th>建築面積(㎡)</th> <th>延床積(㎡)</th> </tr> <tr> <td>技術専門校</td> <td>RC造</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6,800</td> </tr> </table>		解体対象建築物等	構造	階数	延面積(㎡)	軒高(㎡)	建築面積(㎡)	延床積(㎡)	技術専門校	RC造	2				6,800
解体対象建築物等	構造	階数	延面積(㎡)	軒高(㎡)	建築面積(㎡)	延床積(㎡)									
技術専門校	RC造	2				6,800									
II 解体工事仕様 1. 共通仕様 (1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官庁官庁建築部監修「建築物解体工事共通仕様書(最新版)」(以下、「解体共通」という。)により、解体共通に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁建築部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(最新版)」(以下「標準」という。)及び公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(最新版)」(以下、「改修標準」という。)による。 2. 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と◎印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の()内の表示番号は、解体仕様の当該項目を指す。															
章 項目	特記事項														
1 一般共通事項	○工事写真の撮り方(設計第二版) 建築部 ○長野県公共施設工事の手引き ○建築物解体工事共通仕様書・同解説 ○公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) ○建設副産物適正処理推進要綱(以下「推進要綱」という。) ○工事現場の環境改善及び建設副産物の適正処理実施要綱 ○建設工事公共防災防止対策要綱 建築工事編 ○長野県建設リサイクル推進指針 国土交通省大臣官庁官庁建築部監修 長野県建設部建築部監修 国土交通省大臣官庁官庁建築部監修 国土交通省大臣官庁官庁建築部監修(平成18年版) 国土交通省大臣官庁官庁建築部監修(平成19年版) 平成10年12月10日建設省経産部第33号 長野県建設部監修 平成14年12月12日建設省経産部第1号														
2 電気電気技術者	※適用する ・適用しない (1.3.3)														
3 施工条件明示項目	・ (1.3.5)														
4 引渡しを要するもの	※引渡しを要するもの (1.3.10) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>仕様等</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・現場説明書による	名称	仕様等	備考											
名称	仕様等	備考													
5 解体工事施工士	本工事を適切に施工管理するため、解体工事施工士の選任等に配慮すること。														
2 仮設工事	1. 騒音・粉塵等の対策 ・防音パネル ・防音シート ・新築工事による設置撤去及び高さ ※撤去する 排水方法 高圧ポンプ等(排水員1名以上常駐) 2. 監督員事務所 ※設ける ・設けない (2.3.1) 規模 ※10㎡程度 ・20㎡程度 ・()㎡程度 3. 工事用水 構内既存の施設 ・利用できる(※有償・無償) ※利用できない 4. 工事用電力 構内既存の施設 ・利用できる(※有償・無償) ※利用できない														
3 解体施工	1. 鉄骨の解体 ・行う ・行わない 鉄骨の解体方法 ・引掛き工法 ・鉄線による解体 2. 樹木等 樹木の伐採撤去及び移植 ・行う(※図示・) ・行わない (3.9.1) 3. 地下埋設物 ・埋設配管 (3.10.1) 4. 設備機器等 解体事前処理(油類タンク) ※図示による ・解体に先立ち、燃焼配管、燃料管、燃料小出管等に残油がないことを確認する。必要に応じて残油を抜き取り、燃焼を工場へ排出させないよう注意する。 ・燃料管、燃料小出管は、洗浄のうえ中和処理を行う。 解体事前処理(冷蔵) ※図示による ・冷蔵を撤去後にポンプダウンした後、撤去を行う機器 <table border="1"> <tr> <th>図面番号</th> <th>記号</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・冷蔵を回収した後、撤去を行う機器 <table border="1"> <tr> <th>図面番号</th> <th>記号</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>	図面番号	記号			図面番号	記号								
図面番号	記号														
図面番号	記号														

5. 塵外設備等	電柱の撤去 ・行う(※図示・) ・行わない 外灯の撤去 ・行う(※図示・) ・行わない																																																								
6. 解体後の整地	解体後の埋戻し及び建土 (3.11.1) ・行う 整地高さ 埋戻し ・行う(※図示・) 埋戻し及び建土の材料 ・山砂の類 ・他埋戻しの建設発生土中の負土類 ・再生コンクリート砂 埋戻し及び建土に当たっては、各層300mm毎に種別を定めること。 ・行わない																																																								
7. 機械設備及び電気設備の切替・遮断等	機械設備(給排水管設備、消火設備、ガス設備)及び電気設備(備内配線等)の切替・遮断等の工事を行う者 ※負負員が同工事の許可業者でない場合は、同工事の許可を取得している者に委託する。 (長野県建設工事入札参加資格者のうちから監督職員と協議して委託)																																																								
④ 建設廃棄物の処理	1. 再資源化等 (4.4.1) <table border="1"> <tr> <th>建設廃棄物の種類</th> <th>中間処理施設又は再資源化施設等</th> </tr> <tr> <td>・コンクリート</td> <td>※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・コパシ及び砕かざる建築材(PRC造、コパシ・コパシ、コパシ・2P造)</td> <td>※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・木材</td> <td>※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・木屑(産廃)</td> <td>※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・アスファルトコンクリート</td> <td>※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・金属類</td> <td>※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・小形二次電池</td> <td>※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・蛍光灯、HIDランプ</td> <td>※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・硬質塩化ビニル管、継手</td> <td>※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による</td> </tr> </table> 2. 現場利用する再資源化された建設廃棄物 (4.4.1) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>仕様</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 3. 産業廃棄物広域認定制度の活用 (4.4.2) <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>所在地</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> 4. 最終処分 (4.4.4) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>最終処分場の種類</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・たみみ継手・シール材</td> <td>※埋埋型</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・7A※含有物樹脂</td> <td>※安定型</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 5. 処理に注意を要する建設廃棄物 (4.5.1) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>仕様</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・特定産石資ボード</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・CA処理木材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 最終処分施設 ※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による 最終処分施設 ※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による 特定産石資ボードとは、次の工場で製造された石資ボード製品が製品となったもの。 ①CA処理石資ボード 商 品 名 : アイガードボード 工 場 名 : 小糸高野建設資材(株)工場 製 造 期 間 : 昭和46年3月～平成28年4月 表面表示マークは「長野石資研」 JIS規格番号 : 27767、27768 ロット番号 : 03700000000000-0497000000000 ②カドミウム混入石資ボード 商 品 名 : アドナマチックボード 工 場 名 : 白岩石資ボード(株)工場 製 造 期 間 : 平成4年10月～平成28年4月 表面表示マークは「白岩石資ボード株式会社」 JIS規格番号 : 26503、26504 ロット番号 : M410-A8430	建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設等	・コンクリート	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による	・コパシ及び砕かざる建築材(PRC造、コパシ・コパシ、コパシ・2P造)	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による	・木材	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による	・木屑(産廃)	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による	・アスファルトコンクリート	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による	・金属類	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による	・小形二次電池	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による	・蛍光灯、HIDランプ	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による	・硬質塩化ビニル管、継手	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による	名称	仕様	数量	備考					種類	所在地			名称	最終処分場の種類	数量	備考	・たみみ継手・シール材	※埋埋型			・7A※含有物樹脂	※安定型			名称	仕様	数量	備考	・特定産石資ボード				・CA処理木材			
建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設等																																																								
・コンクリート	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による																																																								
・コパシ及び砕かざる建築材(PRC造、コパシ・コパシ、コパシ・2P造)	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による																																																								
・木材	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による																																																								
・木屑(産廃)	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による																																																								
・アスファルトコンクリート	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による																																																								
・金属類	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による																																																								
・小形二次電池	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による																																																								
・蛍光灯、HIDランプ	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による																																																								
・硬質塩化ビニル管、継手	※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による																																																								
名称	仕様	数量	備考																																																						
種類	所在地																																																								
名称	最終処分場の種類	数量	備考																																																						
・たみみ継手・シール材	※埋埋型																																																								
・7A※含有物樹脂	※安定型																																																								
名称	仕様	数量	備考																																																						
・特定産石資ボード																																																									
・CA処理木材																																																									
5. 特別管理産業廃棄物の処理等	1. 施工調査 (5.1.3) <table border="1"> <tr> <th>分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類</th> <th>採取する部位又は箇所等</th> <th>採取する数量</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・ 箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・ 箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・ 箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> PC2含有率分析 (5.4.4) PC2含有率分析は、第一測定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。 第二測定 専門分析機関にてPC2含有率の分析を行う。 絶縁油のPC2含有率の分析は、「特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法(平成4年7月3日厚生省告示第192号)又は「絶縁油中のポリ塩化ビフェニルの分析方法検定法(AJ201-1991)」により行う。 焼却炉のダイオキシン類汚染物質の調査は、「廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱(平成14年4月25日公安委員会第20号)」により行う。	分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類	採取する部位又は箇所等	採取する数量	備 考	・	・ 箇所			・	・ 箇所			・	・ 箇所																																										
分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類	採取する部位又は箇所等	採取する数量	備 考																																																						
・	・ 箇所																																																								
・	・ 箇所																																																								
・	・ 箇所																																																								

2. 特別管理産業廃棄物の処理 (5.4.1)	<table border="1"> <tr> <th>特別管理産業廃棄物の種類</th> <th>仕 様</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・炭石類</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・炭油</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・炭酸</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・炭アルカリ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 処理方法 ※監督員の承諾する施設 ・図示 ・現場説明書による 引渡しを要する機器類 (5.4.3) PC2含有率分析 (5.4.4) 検定方法 ※「建設副産物調査(日本シーリング工業協会/日本シーリング材工業会)」による。 撤去範囲 ※図示	特別管理産業廃棄物の種類	仕 様	数 量	備 考	・炭石類				・炭油				・炭酸				・炭アルカリ																							
特別管理産業廃棄物の種類	仕 様	数 量	備 考																																						
・炭石類																																									
・炭油																																									
・炭酸																																									
・炭アルカリ																																									
3. PC2含有機器類 (5.4.3)	引渡しを要する機器類																																								
4. PC2含有シーリング材 (5.4.4)	撤去方法 ※「建設副産物調査(日本シーリング工業協会/日本シーリング材工業会)」による。 撤去範囲 ※図示																																								
5. 特殊な建設副産物の改修及び処分 (5.5.1)	<table border="1"> <tr> <th>回収及び処分を行う特殊な建設副産物の種類</th> <th>対象機器名称</th> <th>回収業者又は処分場の名称</th> <th>保管場所の名称</th> </tr> <tr> <td>・コパシ</td> <td>※監督員の承諾する業者</td> <td>※監督員の承諾する場所</td> <td>・ハロン</td> </tr> <tr> <td>・ハロン</td> <td>※監督員の承諾する業者</td> <td>※監督員の承諾する場所</td> <td>・イオン化式感知器</td> </tr> <tr> <td>・イオン化式感知器</td> <td>※監督員の承諾する業者</td> <td>※監督員の承諾する場所</td> <td>・ふっ化炭素(SF6)ガス</td> </tr> <tr> <td>・ふっ化炭素(SF6)ガス</td> <td>※監督員の承諾する業者</td> <td>※監督員の承諾する場所</td> <td></td> </tr> </table>	回収及び処分を行う特殊な建設副産物の種類	対象機器名称	回収業者又は処分場の名称	保管場所の名称	・コパシ	※監督員の承諾する業者	※監督員の承諾する場所	・ハロン	・ハロン	※監督員の承諾する業者	※監督員の承諾する場所	・イオン化式感知器	・イオン化式感知器	※監督員の承諾する業者	※監督員の承諾する場所	・ふっ化炭素(SF6)ガス	・ふっ化炭素(SF6)ガス	※監督員の承諾する業者	※監督員の承諾する場所																					
回収及び処分を行う特殊な建設副産物の種類	対象機器名称	回収業者又は処分場の名称	保管場所の名称																																						
・コパシ	※監督員の承諾する業者	※監督員の承諾する場所	・ハロン																																						
・ハロン	※監督員の承諾する業者	※監督員の承諾する場所	・イオン化式感知器																																						
・イオン化式感知器	※監督員の承諾する業者	※監督員の承諾する場所	・ふっ化炭素(SF6)ガス																																						
・ふっ化炭素(SF6)ガス	※監督員の承諾する業者	※監督員の承諾する場所																																							
⑤ アスベスト含有建材の除去等	※別掲建築特記仕様による 1. アスベスト含有分析調査 (6.1.3) <table border="1"> <tr> <th>分析調査</th> <th>種 別</th> <th>調査方法</th> <th>分析を行う箇所</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(1)材料たの採取物</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※定性分析(8B3・)</td> <td>※図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・定量分析(8B3・)</td> <td>・仕上裏による</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※定性分析(8B3・)</td> <td>※図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・定量分析(8B3・)</td> <td>・仕上裏による</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※定性分析(8B3・)</td> <td>※図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・定量分析(8B3・)</td> <td>・仕上裏による</td> <td></td> </tr> </table> 分析結果については、監督職員に提出すること。 2. アスベスト粉じん濃度測定 (6.1.4) アスベスト粉じん濃度測定方法 JIS A418「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による 分析結果については、監督職員に提出すること。 3. 7A※含有吹付け材の除去(レベル1) (6.3.2) アスベスト含有吹付け材の除去方法 解体仕共は3.2によるほか、部位・内容に応じた除去は専門業者の仕様で監督職員の承諾するものとする。 除去後及び汚染物質等 ※密閉処理(二重被覆) 隣接生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じんフィルタ等についても密閉処理を行う。 4. 7A※含有保温材の除去(レベル2) (6.4.2) アスベスト含有保温材等の除去方法 解体仕共は4.2によるほか、部位・内容に応じた除去は専門業者の仕様で監督職員の承諾するものとする。 除去後及び汚染物質等 ※密閉処理(二重被覆)とし、現場内に除去施設を設置して除去処理を行う。(除去施設はレベル1) 6. ※1含有成形板の除去(レベル3)ダクトのシール材 (6.5.2) アスベスト含有成形板の除去方法 解体仕共は5.2によるものとする。 ※石綿含有ダクトパッキンはフランジ部分を左右1.0cm程度切断し、シートで二重被覆し、現場内に除去施設を設置して除去処理を行う。(除去施設はレベル1)	分析調査	種 別	調査方法	分析を行う箇所	備 考			(1)材料たの採取物					※定性分析(8B3・)	※図示				・定量分析(8B3・)	・仕上裏による				※定性分析(8B3・)	※図示				・定量分析(8B3・)	・仕上裏による				※定性分析(8B3・)	※図示				・定量分析(8B3・)	・仕上裏による	
分析調査	種 別	調査方法	分析を行う箇所	備 考																																					
		(1)材料たの採取物																																							
		※定性分析(8B3・)	※図示																																						
		・定量分析(8B3・)	・仕上裏による																																						
		※定性分析(8B3・)	※図示																																						
		・定量分析(8B3・)	・仕上裏による																																						
		※定性分析(8B3・)	※図示																																						
		・定量分析(8B3・)	・仕上裏による																																						
⑥ その他	1. 工事現場の環境改善について 工事現場のイメージアップ ・設置・周辺の美化 緑地緑化の維持管理 ・情報提供の設置 ・パンフレットの作成 住民に対する防音防振関係 ・現場出入口周辺への誘導員の配置 2. 産業廃棄物の取扱いについて 産業廃棄物処理状況及び写真を次のように整備すること。 (1) 廃棄された産業廃棄物の処理状況記録 ① 処理の全部又は一部を委託した場合 ア 収集運搬車両ごとの産業廃棄物管理票(以下「処理票」という。)A欄、B欄、D欄及びE欄(建2の場合はB欄を加える。)の写し、建設廃棄物処理委託契約書の写し及び引出し排出物の数量集計表イ 最終処分場の案内図及び処分状況の写真(中間処理にあっては中間処理施設の案内図及び中間処理状況の写真) ② 購買者が自ら処理した場合 ア フラジに付いた解体物の処理ごとの数量集計表イ 最終処分場の案内図及び処分状況の写真(中間処理にあっては中間処理施設の案内図及び中間処理状況の写真) ③ 特別管理産業廃棄物の場合 (1)又は(2)に準ずる。ただし産業廃棄物管理票とあるを特別管理産業廃棄物管理票と読み替える。 (4) 産業廃棄物の再資源化実施状況記録 再資源化利用促進推進法に規定する事項 発生量、搬出先名称、区分、施工条件の内容、搬出先名称、運搬形態、搬出先の種類等 (5) 写真 ① 工事着手前の現場全景、周辺及び対象建築物の現状写真 ② 仮設物、安全措置状況及び工程写真(除却作業状況、埋設配管等及び基礎掘削は入念に撮影すること。) ③ 使用機械類 ④ 産業廃棄物収集運搬車両への乗込み時及び降し時等の写真 ⑤ しゅん工時の全景写真(着手時と同一アングルとする。) ⑥ その他監督職員の指示による																																								

3. 騒音、振動調査	調査の有無 ※無 ・有 調査方法については設計図書による。
4. 土壌調査	調査項目 土壌調査 ・土壌調査(含有量試験) ・ATP44抽出調査 ・廃棄物含有調査 土壌汚染に係る環境基準に準拠すること。 調査箇所については設計図書による。
5. 公庁その他への提出手続等	(1)工事の着手、施工、完成にあたり、関係機関への必要な手続等を遅延なく行う。 (2)前項に規定する届出等を行うにあたっては、届出内容についてあらかじめ監督職員に報告する。
6. 協議に関する協議等	設計図書に定められた内容に協議が生じたり、現場の停滞又は取合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、監督職員と協議する。
7. 文化財その他の埋蔵物	工事の進めにあたり、文化財その他の埋蔵物を発見した場合、直ちにその状況を監督職員に報告すると、埋蔵物から石綿含有保温材等が取り出されることが、工期第5条における「除去」に該当するものとする。また、当該埋蔵物の発見が生じた場合は、当該埋蔵物の発見者として、発注者が保有する。
8. 埋蔵文化財調査	埋蔵文化財調査の発注 ・該当する ・該当しない ・無 埋蔵文化財調査の時期 ・解体工事終了後 ・解体工事中
解体工事特記事項 配管保温材・ダクトパッキンの除去 (1) 作業フロー (事前調査) ・工事計画 ・要領書の作成 ・建築物解体作業要領書(作業開始前まで)(第4章1参照) ・資材の準備 (準備工事) ①看板の表示・作業員休憩所の確保 ・事前の清掃(HEPAフィルター付真空掃除機) ・安全設備、消火設備、換気設備、真空掃除機の用意 ②養生・足場組立(即立、可動作業台、簡易足場、ローリングタワ) ③配管保温材・ダクトパッキンに施さない作業の場合は、レベル3、熱れる可能性がある場合レベル2に対応する呼吸保護具の着用(第5章表5-1-1) (除去作業) ・保護衣・レベル2に対応する呼吸保護具の着用(第5章表5-1-1、5-3) ③次項の除去方法による (石綿処理) ④プラスチック袋又はプラスチックシート厚さ0.15mmのもので包む(二重) ・特別管理産業廃棄物として搬出・処分(コパシ+固化処理)又は燃焼発生した作業場で燃焼せしめ、炭化灰及びダクトパッキンのものを保管袋として処分(清 掃) ⑤仕上げ清掃、⑥レベル3に対応する呼吸保護具、保護衣の着用(第5章表5-1-1、5-3) (HEPA フィルター付真空掃除機) (作業記録) 保存期間30年 (2) 除去工法 使用機器及び材料 クレーン、カッター、エアレススプレーヤー、HEPAフィルター付真空掃除機 ① 配管工の石綿粉を発生防止のため、養生する。 ② 監督職員の指示に従って養生を行う。 ③ 切断したエルボ部分をポリエチレン袋で二重に梱包し、密封した上で石綿の表示をえる。 ④ 廃棄物の搬出(特別管理産業廃棄物/炭化灰等)として搬出・コンクリート固化(中間処理)。 ⑤ ④のほか、プラスチックシート等にプラスチックシート、HEPAフィルターを養生した袋に梱包し、より責任とした作業場において、保護衣を履き落とす、後置きとした保護衣等を保管袋に入れて処分する方法がある。 ⑥ ⑤より発生する場合は、簡易方法及び簡易内作業における呼吸保護具、保護衣、養生袋・清掃等の作業はレベル1対応とする。 ☆ ダクトパッキンについても同様とする。	
長野県産業労働部 図面名称 解体工事特記仕様書 年月日 年月日 図面番号 長野技術専門校空調設備改修工事 R04 - 12 - M-02	

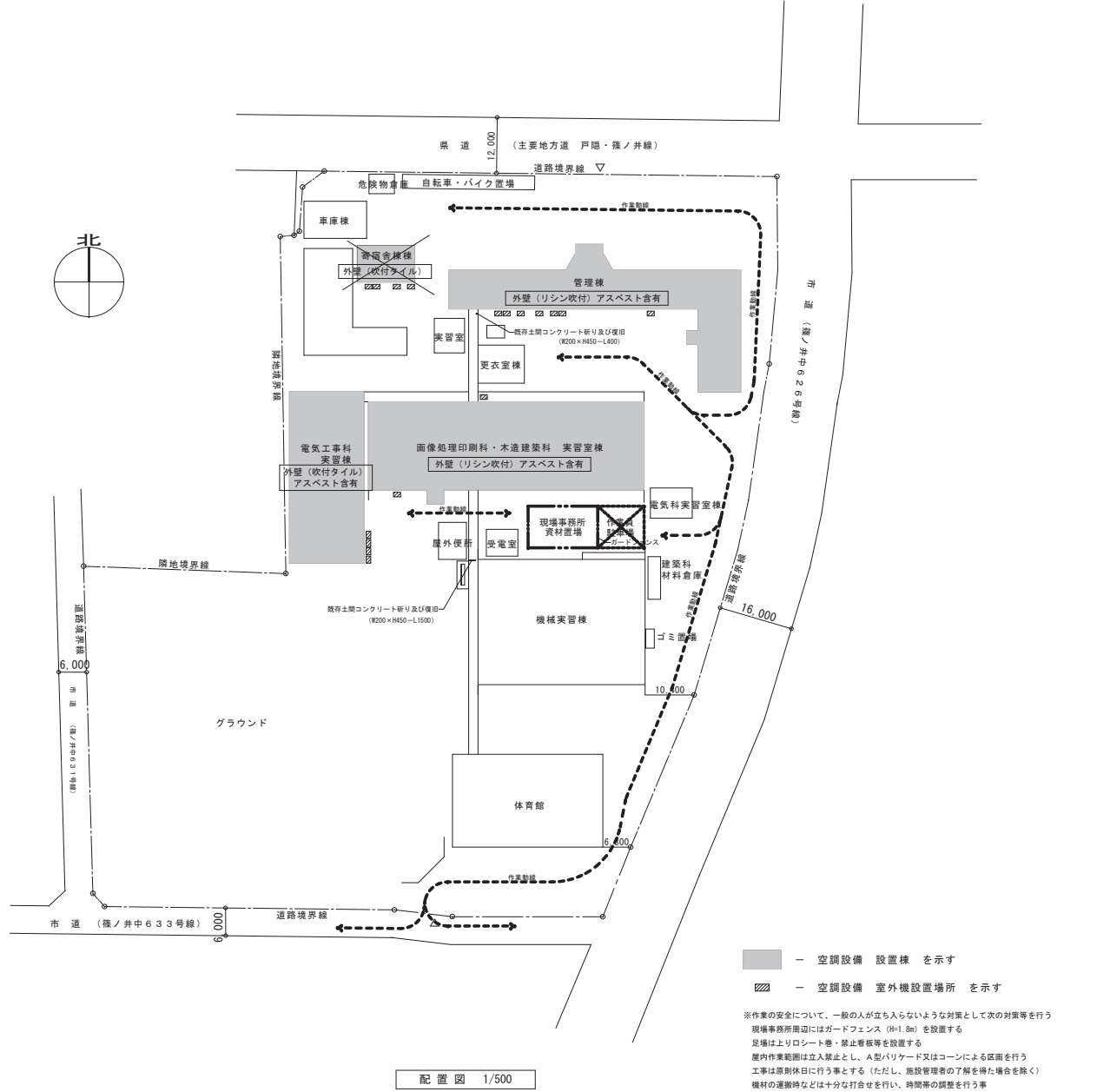
案 内 図



面積表	
管理棟	1,427 m ²
画像処理印刷科・木造建築科 実習室棟	1,138 m ²
電気工事科 実習棟	546 m ²
寄宿舎棟	136 m ²

工事概要

- ・下記の室への空調設備の設置
- 管理棟（事務室、職員室、機械加工科教室、視聴覚教室）、画像処理印刷科・木造建築科実習室（建築科製図室、画像処理印刷科実習室）、電気工事科実習棟（実習室南）
- 但し、管理棟（相談室、会議室、木造建築科教室）、電気工事科実習棟（実習室北）、寄宿舎棟は将来工事とする。
- ・改修に伴う不要な機械設備の撤去及び処分



配置図 1/500

- 空調設備 設置棟 を示す
- ▨ 空調設備 室外機設置場所 を示す

※作業の安全について、一般の人が立ち入らないような対策として次の対策等を行う
 現場事務所周辺にはガードフェンス (H1.8m) を設置する
 足場は上りシート巻・禁止看板等を設置する
 屋内作業範囲は立入禁止とし、A型バリケード又はコーンによる区画を行う
 工事は原則休日に行う事とする (ただし、施設管理者の了解を得た場合を除く)
 機材の運搬時などは十分な打合せを行い、時間帯の調整を行う事

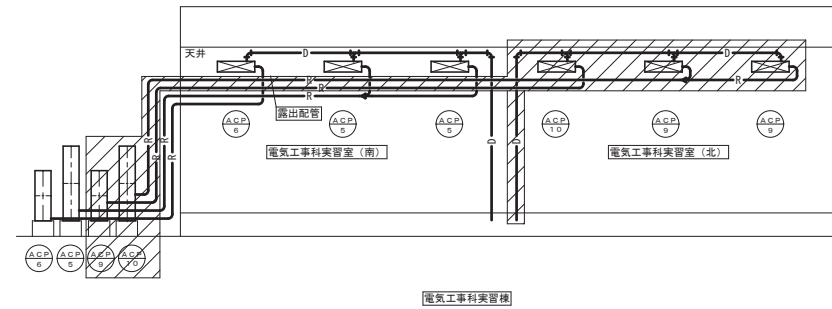
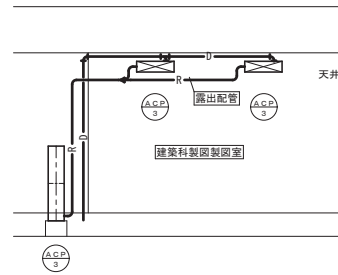
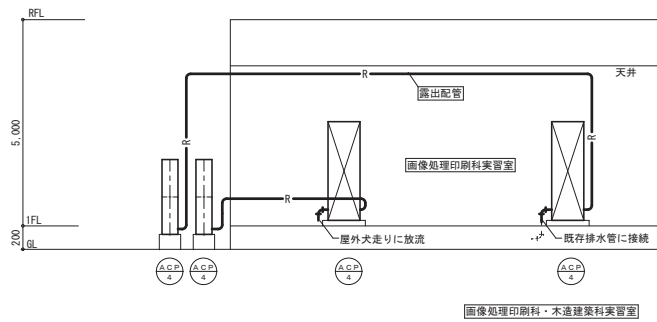
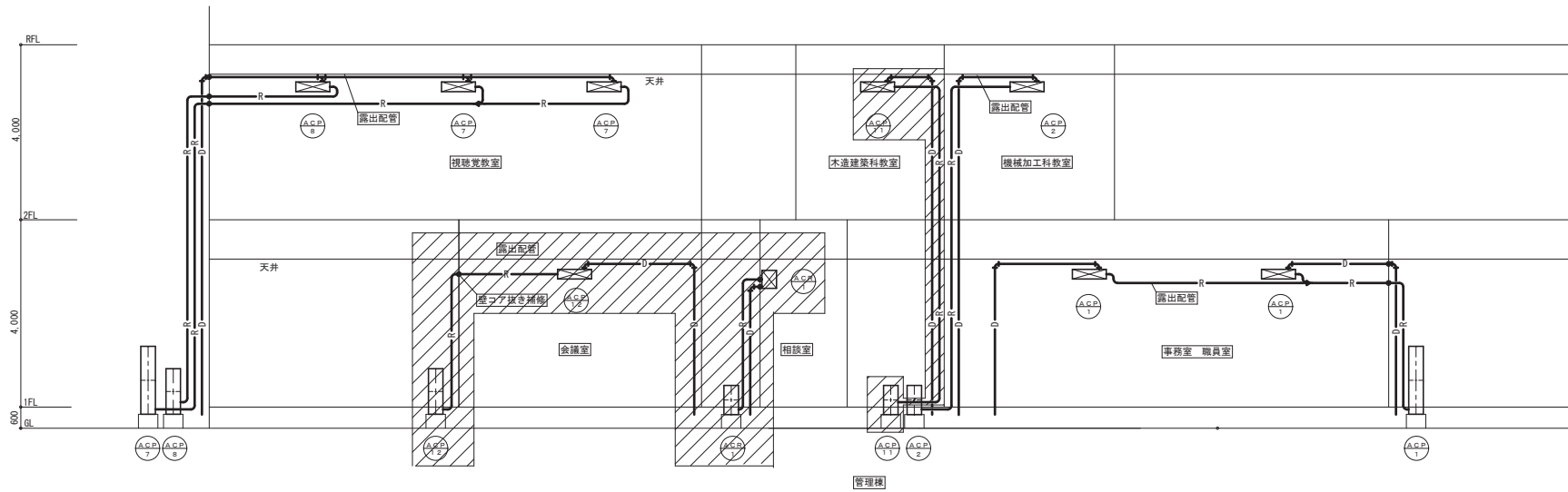
機器表

記号	名称	設置場所		型式	機器仕様	台数	電動機						備考
		階	室名				種類	容量	台数	相	電圧	種数	
ACP-1	空冷ヒートポンプエアコン	1	事務室 職員室	高効率形 APF(2015) 5.0 天井吊形 同時ツイン 冷媒: R32	冷房能力: 2.0 KW (JIS条件時) 暖房能力: 2.4 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン ドレンアップメカ (機内組込形) 平置台 (メッキ 300H) 付属品一式	1	室外機 COMP 室内機 FAN	4.61KW 0.23KW 0.15KW	1 2 2	3 3 3	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-2	空冷ヒートポンプエアコン	2	機械加工科教室	高効率形 APF(2015) 5.5 天井吊形 冷媒: R32	冷房能力: 1.0 KW (JIS条件時) 暖房能力: 1.1.2 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン ドレンアップメカ (機内組込形) 平置台 (メッキ 300H) 付属品一式	1	室外機 COMP 室内機 FAN	1.95KW 0.19KW 0.15KW	1 1 1	3 3 3	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-3	空冷ヒートポンプエアコン	1	建築科製図室	高効率形 APF(2015) 4.7 天井吊形 同時ツイン 冷媒: R32	冷房能力: 2.5.0 KW (JIS条件時) 暖房能力: 2.8.0 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン ドレンアップメカ (機内組込形) 平置台 (メッキ 300H) 付属品一式	1	室外機 COMP 室内機 FAN	5.95KW 0.23KW 0.15KW	1 1 2	3 3 3	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-4	空冷ヒートポンプエアコン	1	画像処理印刷科実習室	高効率形 APF(2015) 4.4 床置形 冷媒: R32	冷房能力: 2.0.0 KW (JIS条件時) 暖房能力: 2.2.4 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン 平置台 (メッキ 300H) 付属品一式	2	室外機 COMP 室内機 FAN	4.61KW 0.30KW 0.26KW	1 2 1	3 3 3	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-5	空冷ヒートポンプエアコン	1	電気工事科実習室 (南)	高効率形 APF(2015) 5.0 天井吊形 同時ツイン 冷媒: R32	冷房能力: 2.0.0 KW (JIS条件時) 暖房能力: 2.2.4 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン ドレンアップメカ (機内組込形) 平置台 (メッキ 300H) 付属品一式	1	室外機 COMP 室内機 FAN	4.61KW 0.23KW 0.15KW	1 2 2	3 3 3	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-6	空冷ヒートポンプエアコン	1	電気工事科実習室 (南)	高効率形 APF(2015) 5.5 天井吊形 冷媒: R32	冷房能力: 1.0.0 KW (JIS条件時) 暖房能力: 1.1.2 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン ドレンアップメカ (機内組込形) 平置台 (メッキ 300H) 付属品一式	1	室外機 COMP 室内機 FAN	1.95KW 0.19KW 0.15KW	1 1 1	3 3 3	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-7	空冷ヒートポンプエアコン	2	視聴覚教室	高効率形 APF(2015) 5.0 天井吊形 同時ツイン 冷媒: R32	冷房能力: 2.0.0 KW (JIS条件時) 暖房能力: 2.2.4 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン ドレンアップメカ (機内組込形) 平置台 (メッキ 300H) 付属品一式	1	室外機 COMP 室内機 FAN	4.61KW 0.23KW 0.15KW	1 2 2	3 3 3	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-8	空冷ヒートポンプエアコン	2	視聴覚教室	高効率形 APF(2015) 5.5 天井吊形 冷媒: R32	冷房能力: 1.0.0 KW (JIS条件時) 暖房能力: 1.1.2 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン ドレンアップメカ (機内組込形) 平置台 (メッキ 300H) 付属品一式	1	室外機 COMP 室内機 FAN	1.95KW 0.19KW 0.15KW	1 1 1	3 3 3	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-9	空冷ヒートポンプエアコン	1	電気工事科実習室 (北)	高効率形 APF(2015) 4.7 天井吊形カセット形 同時ツイン 冷媒: R32	冷房能力: 2.5.0 KW (JIS条件時) 暖房能力: 2.8.0 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン ドレンアップメカ (機内組込形) 平置台 (メッキ 300H) 付属品一式	1	室外機 COMP 室内機 FAN	5.95KW 0.23KW 0.15KW	1 2 2	3 3 3	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-10	空冷ヒートポンプエアコン	1	電気工事科実習室 (北)	高効率形 APF(2015) 5.3 天井吊形カセット形 冷媒: R32	冷房能力: 1.5.8 KW (JIS条件時) 暖房能力: 1.7.0 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン ドレンアップメカ (機内組込形) 平置台 (メッキ 300H) 付属品一式	1	室外機 COMP 室内機 FAN	2.45KW 0.19KW 0.15KW	1 1 1	3 3 3	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-11	空冷ヒートポンプエアコン	2	不適建築科教室	高効率形 APF(2015) 5.5 天井吊形 冷媒: R32	冷房能力: 1.0.0 KW (JIS条件時) 暖房能力: 1.1.2 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン ドレンアップメカ (機内組込形) 平置台 (メッキ 300H) 付属品一式	1	室外機 COMP 室内機 FAN	1.95KW 0.19KW 0.15KW	1 1 1	3 3 3	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-12	空冷ヒートポンプエアコン	1	会議室	高効率形 APF(2015) 5.5 天井吊形 冷媒: R32	冷房能力: 1.0.0 KW (JIS条件時) 暖房能力: 1.1.2 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン ドレンアップメカ (機内組込形) 平置台 (メッキ 300H) 付属品一式	1	室外機 COMP 室内機 FAN	1.95KW 0.19KW 0.15KW	1 1 1	3 3 3	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-1	ルームエアコン	1	相談室	寒冷地仕様 APF(2015) 8.2 壁掛形 冷媒: R32	冷房能力: 2.8 KW (JIS条件時) 暖房能力: 4.0 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン 平置台 (メッキ 300H) 他付属品一式	1	室外機 COMP 室内機 FAN	0.75KW 0.04KW 0.05KW	1 1 1	1 1 1	200 200		室外機基礎: 建築工事
ACP-2	ルームエアコン	1・2	宿舎者居室	寒冷地仕様 APF(2015) 6.2 壁掛形 冷媒: R32	冷房能力: 2.2 KW (JIS条件時) 暖房能力: 2.8 KW (JIS条件時) 液晶ワイヤードリモコン 他付属品一式	6	室外機 COMP 室内機 FAN	0.60KW 0.03KW 0.04KW	1 1 1	1 1 1	100 100		室外機基礎: 建築工事
WHE-1	電気温水器	1	電気工事科実習室 (北)	液晶電力0時間(遠電制御型) 樹脂専用タイプ 角形 標準圧力型	タンク容量: 150L 標準付属品一式	1	HEATER	2.10KW	1	1	200		建設省告示第1088号対応の設置方法を要する



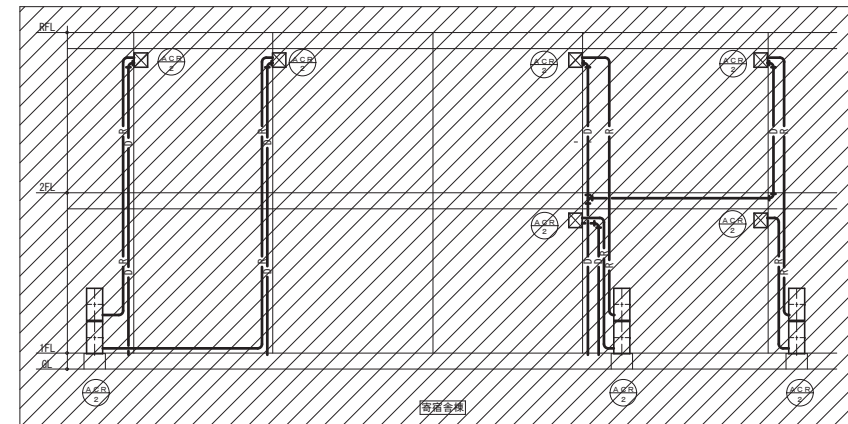
持記事項	
SPACE CREATION SEKI	

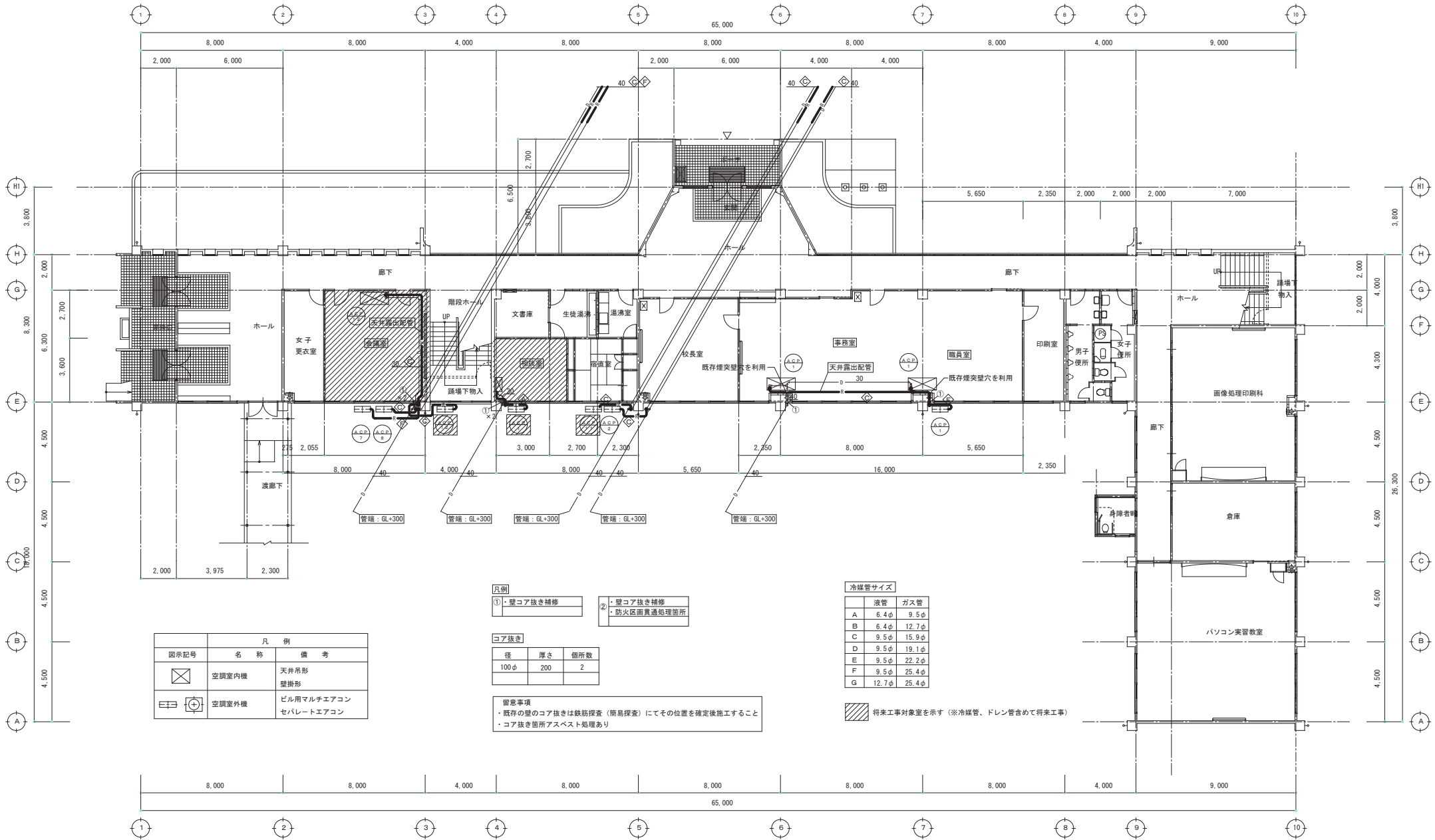
長野県産業労働部	長野技術専門校空調設備改修工事 機器表	図名 CHECK DRAW	図尺 A1: A3: 図番 M-04
	図名 図尺 図番 M-04	図名 図尺 図番 M-04	図名 図尺 図番 M-04



凡例	記号	名称	仕様
	R	冷媒管：火無し配管工法	冷媒用被覆銅管 J C D A 0 0 0 9 (日本鋼センター規格) 保温厚：液管10mm以上・ガス管20mm以上
	D	ドレン管	結露防止層付硬質塩化ビニル管 A C V P 屋内露出 硬質ポリ塩化ビニル管 J I S K 6 7 4 1 V P 屋外露出・隠蔽

将来工事を示す
 管サイズは平面図参照
 系統図





凡例		
図示記号	名称	備考
	空調室内機	天井吊形 壁掛形
	空調室外機	ビル用マルチエアコン セバレートエアコン

- 凡例**
- ① 壁コア抜き補修
 - ② 壁コア抜き補修
防火区画貫通処理箇所

コア抜き		
径	厚さ	個所数
100φ	200	2

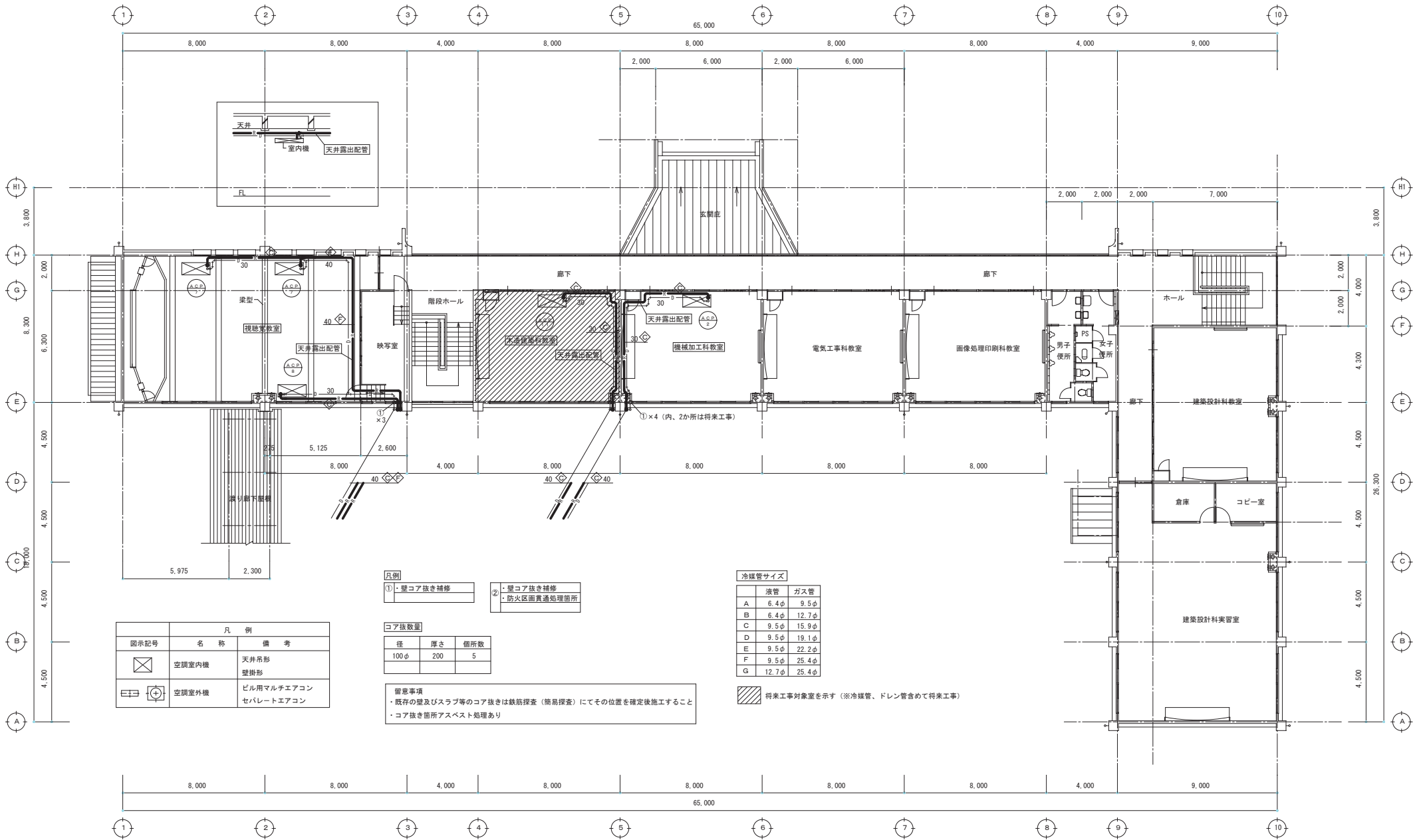
留意事項

- ・既存の壁のコア抜きは鉄筋探査（簡易探査）にてその位置を確定後施工すること
- ・コア抜き箇所アスベスト処理あり

冷媒管サイズ		
	液管	ガス管
A	6.4φ	9.5φ
B	6.4φ	12.7φ
C	9.5φ	15.9φ
D	9.5φ	19.1φ
E	9.5φ	22.2φ
F	9.5φ	25.4φ
G	12.7φ	25.4φ

将来工事対象を示す（※冷媒管、ドレン管含めて将来工事）

管理棟 1階平面図 S-1/100



- 凡例**
- ① 壁コア抜き補修
 - ② 壁コア抜き補修
防火区画貫通処理箇所

コア抜き数量

径	厚さ	個所数
100φ	200	5

留意事項

- ・既存の壁及びスラブ等のコア抜きは鉄筋探査（簡易探査）にてその位置を確定後施工すること
- ・コア抜き箇所アスベスト処理あり

冷媒管サイズ

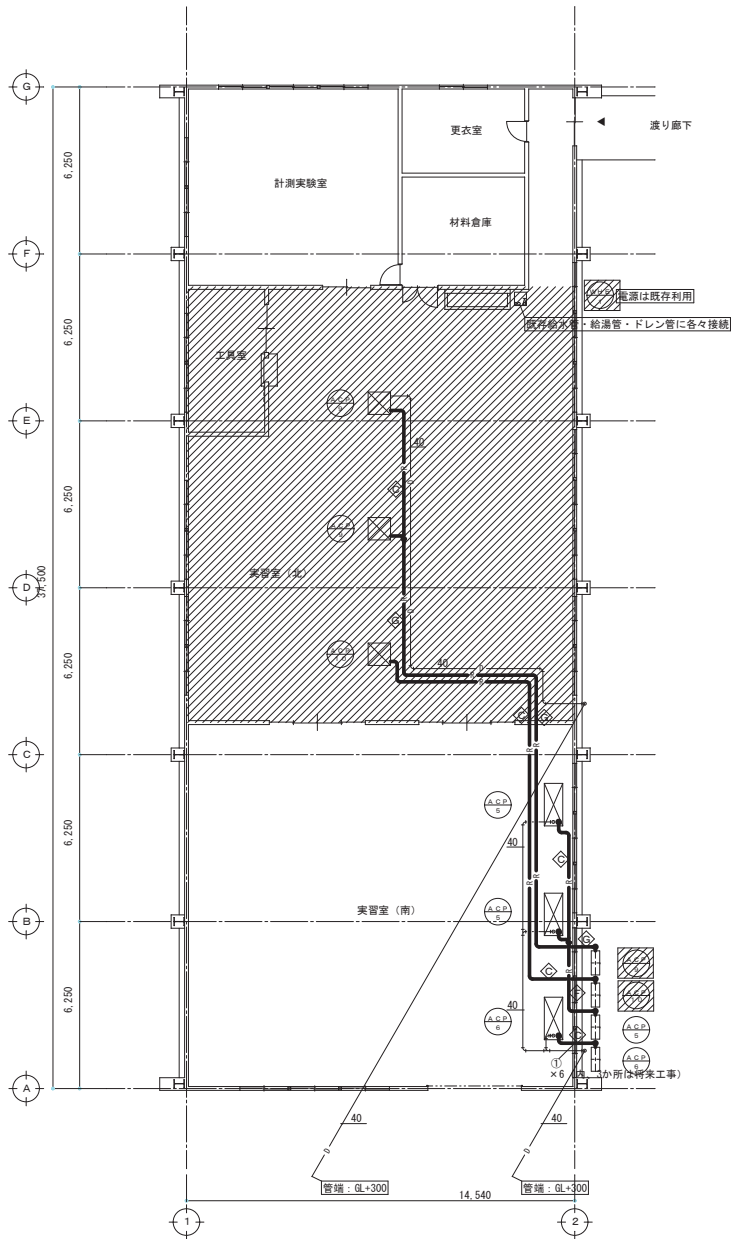
	液管	ガス管
A	6.4φ	9.5φ
B	6.4φ	12.7φ
C	9.5φ	15.9φ
D	9.5φ	19.1φ
E	9.5φ	22.2φ
F	9.5φ	25.4φ
G	12.7φ	25.4φ

斜線 将来工事対象箇所を示す（※冷媒管、ドレン管含めて将来工事）

凡例

図示記号	名称	備考
⊗	空調室内機	天井吊形 壁掛形
⊕	空調室外機	ビル用マルチエアコン セバレートエアコン

管理棟 2階平面図 S=1/100



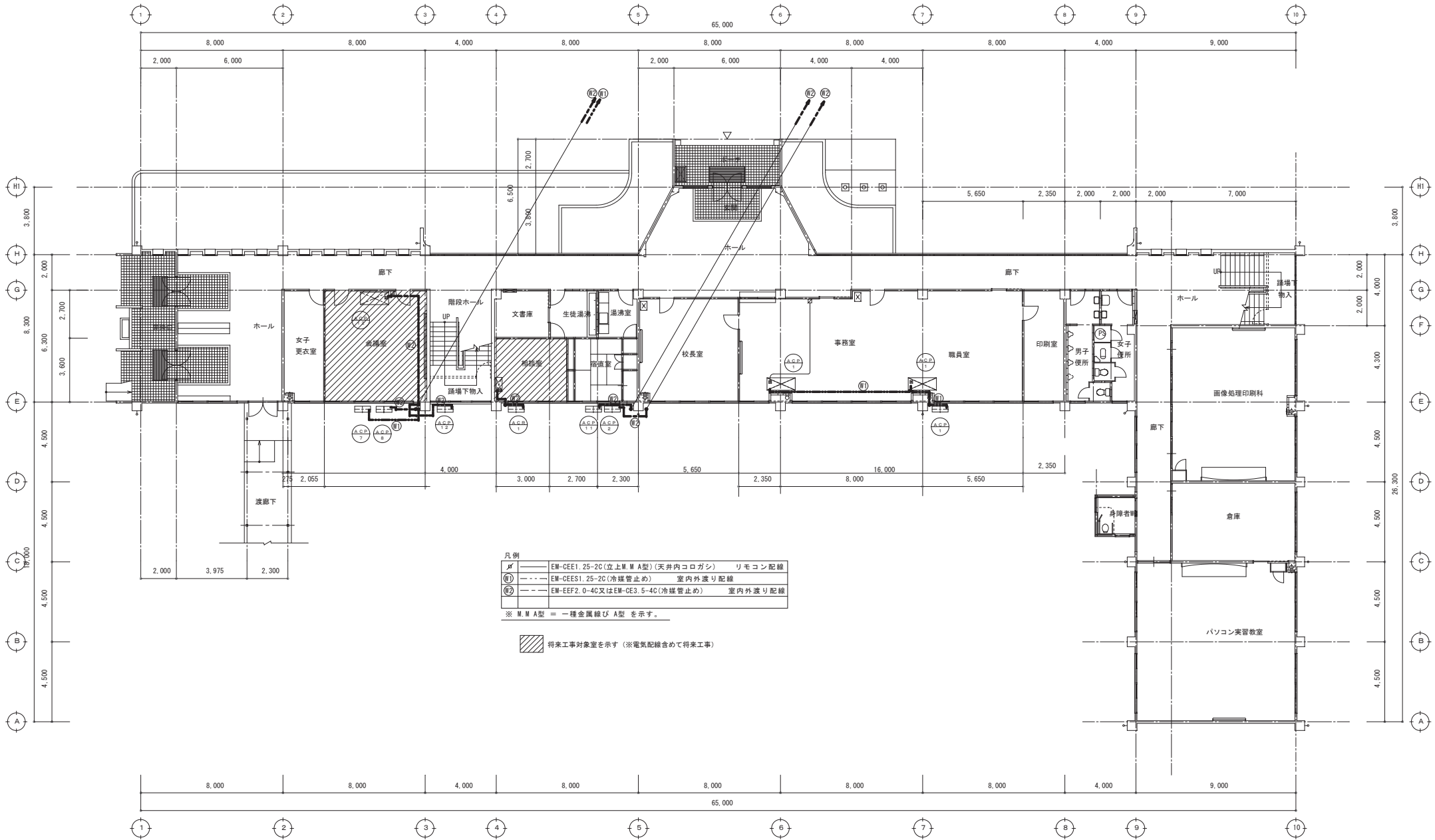
凡例		
図示記号	名称	備考
☒	空調室内機	天井吊形 天井埋込カセット形
☒	空調室外機	ビル用マルチエアコン セパレートエアコン

冷媒管サイズ		
	液管	ガス管
A	6.4φ	9.5φ
B	6.4φ	12.7φ
C	9.5φ	15.9φ
D	9.5φ	19.1φ
E	9.5φ	22.2φ
F	9.5φ	25.4φ
G	12.7φ	25.4φ

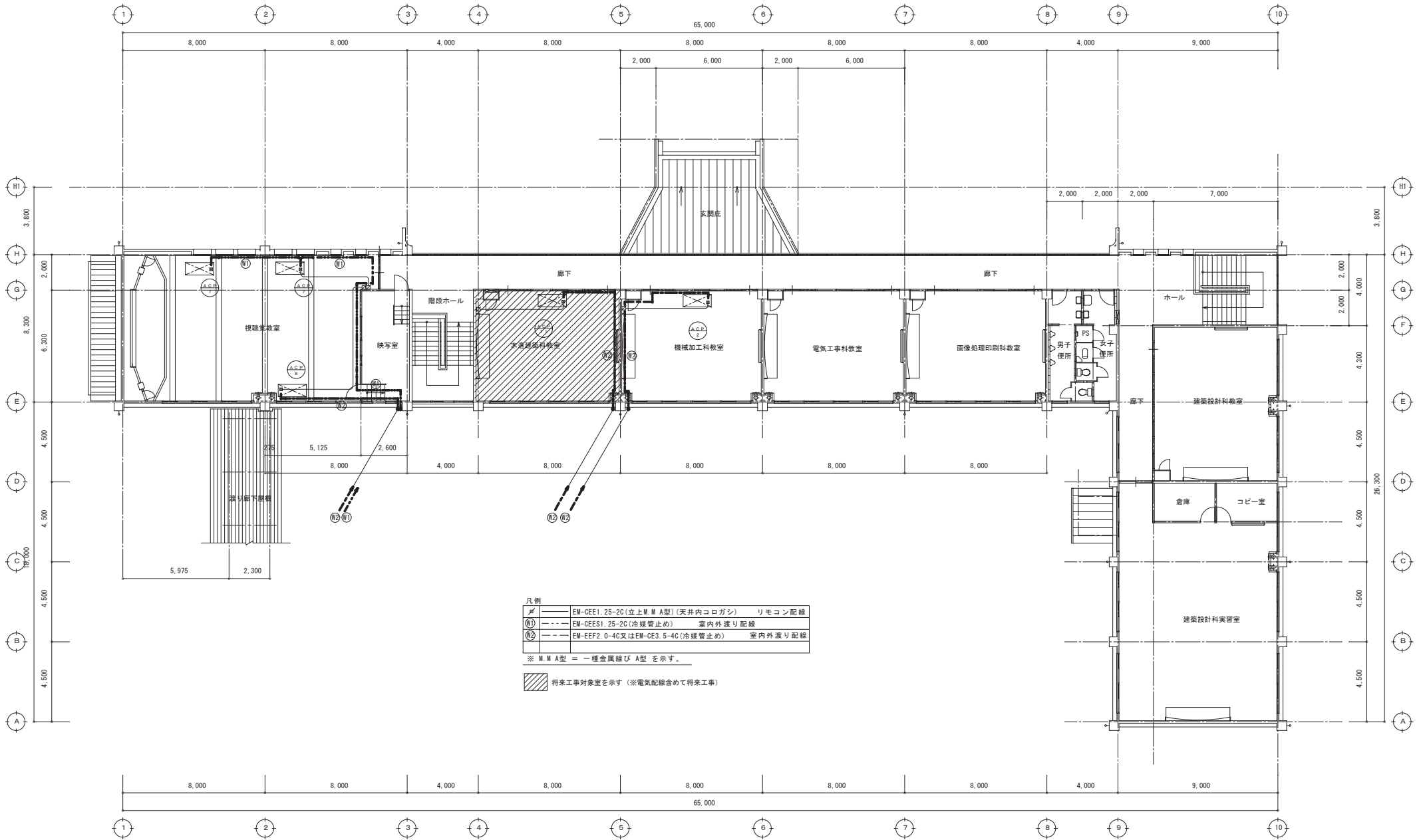
凡例	
①	壁穴あけ (3か所) 外壁アスベスト処理あり

▨ 将来工事対象室を示す (※冷媒管、ドレン管を含めて将来工事)

電気工事科実習棟 平面図 S=1/100



管理棟 1階平面図 S=1/100



凡例

∠	EM-CEE1.25-2C(立上M.M.A型)(天井内コロガシ)	リモコン配線
①	EM-OEE1.25-2C(冷媒管止め)	室内外渡り配線
②	EM-EEF2.0-4C又はEM-CE3.5-4C(冷媒管止め)	室内外渡り配線

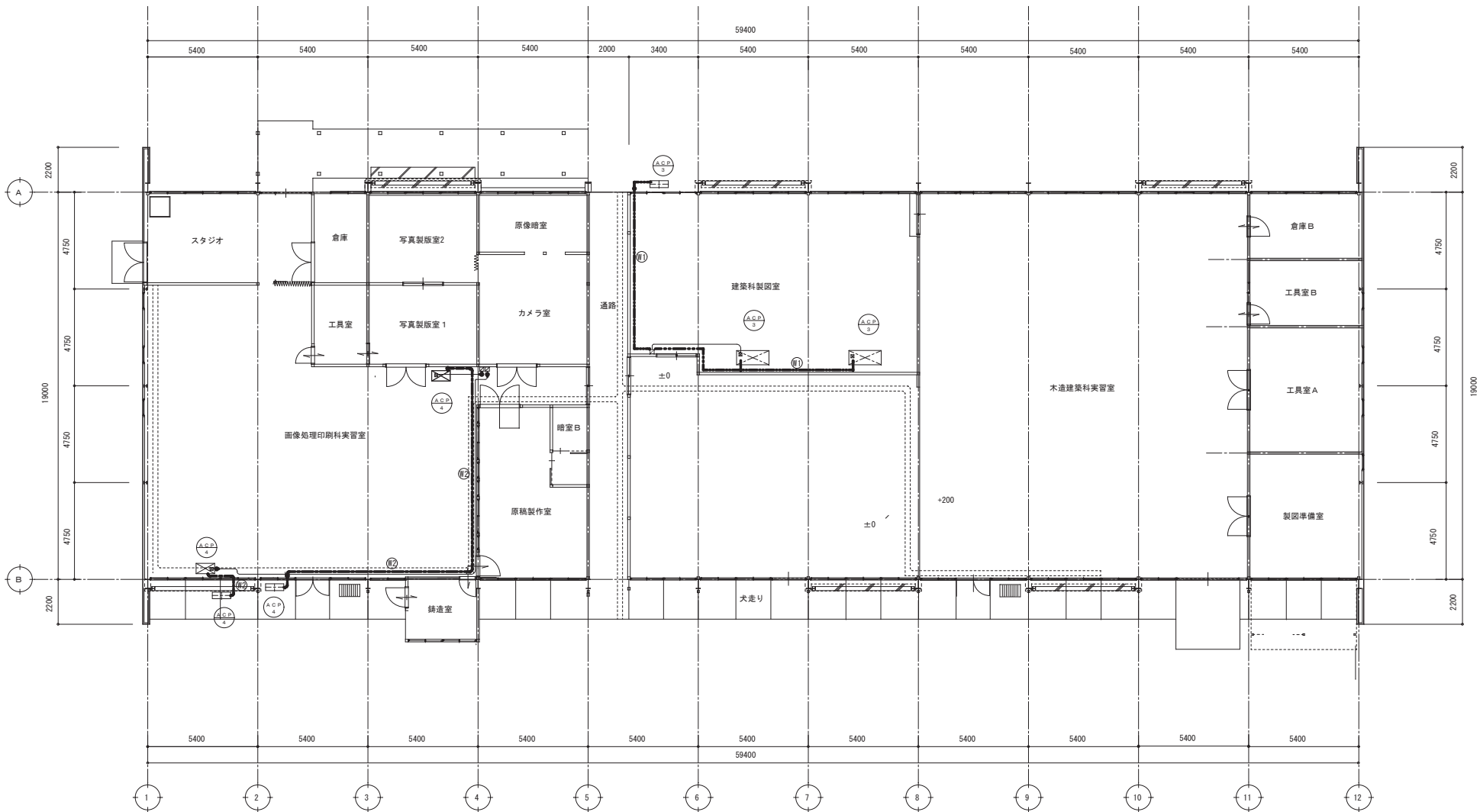
※ M.M.A型 = 一種金属線び A型 を示す。

▨ 将来工事対象室を示す (※電気配線含めて将来工事)

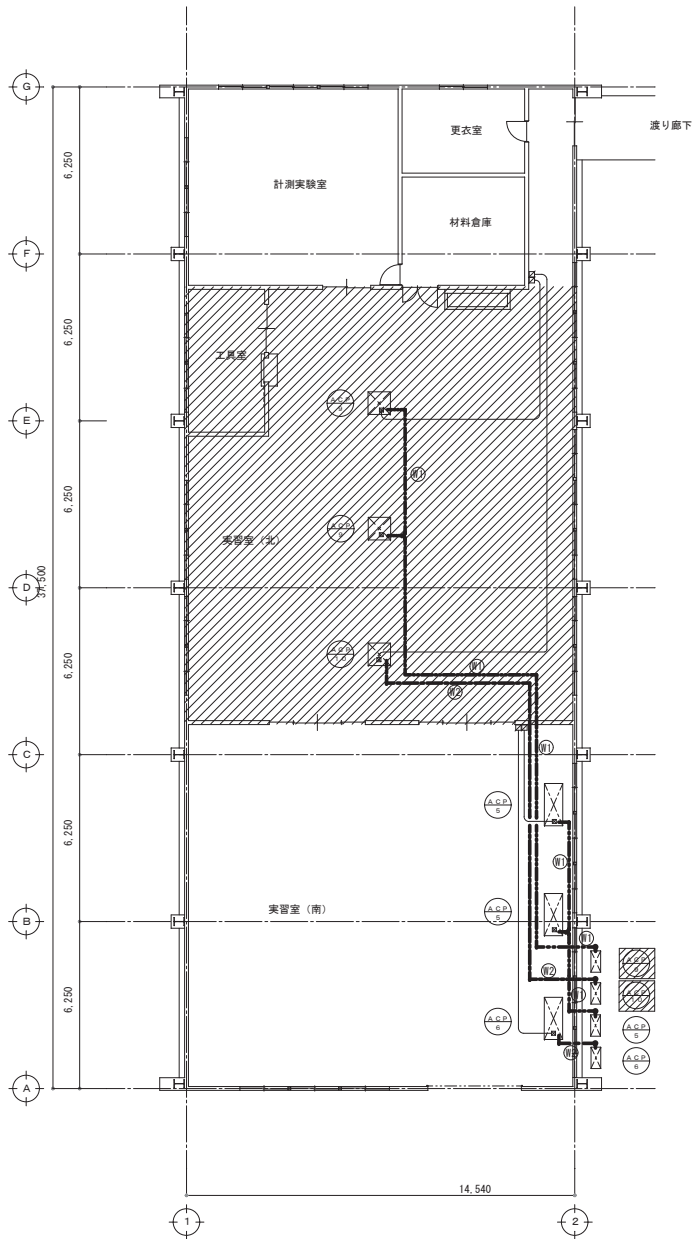
管理棟 2階平面図 S=1/100

凡例		
①	EM-CEE1.25-2C(立上M.M.A型)(天井内コログシ)	リモコン配線
②	EM-CEES1.25-2C(冷媒管止め)	室内外渡り配線
③	EM-EEF2.0-4C又はEM-CE3.5-4C(冷媒管止め)	室内外渡り配線

※ M.M.A型 = 一種金属線び A型 を示す。




画像処理印刷科・木造建築科実習室棟 平面図 S-1/100



凡例

EM	EM-CEE1.25-2C(立上MMA型)(天井内コロガシ)	リモコン配線
EM-E	EM-CEES1.25-2C(冷媒管止め)	室内外渡り配線
EM-E	EM-EEF2.0-4C又はEM-CE3.5-4C(冷媒管止め)	室内外渡り配線

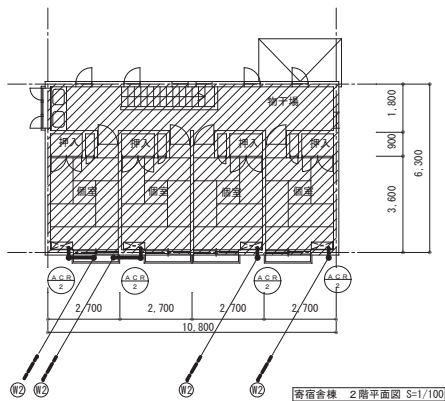
※ MMA型 = 一種金属線び A型 を示す。

 将来工事対象室を示す (※電気配線含めて将来工事)

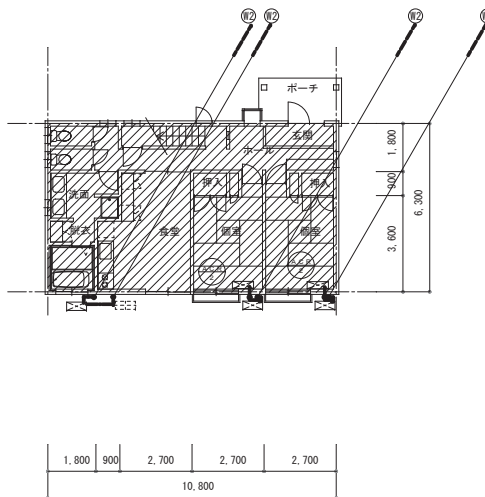
電気工事科実習棟 平面図 S=1/100

SPACE CREATION SEKI	特記事項

 長野県産業労働部	日付 .	名称 長野技術専門学校空調設備改修工事 電気工事科実習棟空調設備配線 平面図	図名 電気工事科実習棟空調設備配線 平面図	図尺 A1:1/100 A3:1/200
	関 建 築 + ま ち 研 究 室 SPACE CREATION SEKI	CHECK	DRAW	図番 M-14



寄宿舎棟 2階平面図 S=1/100




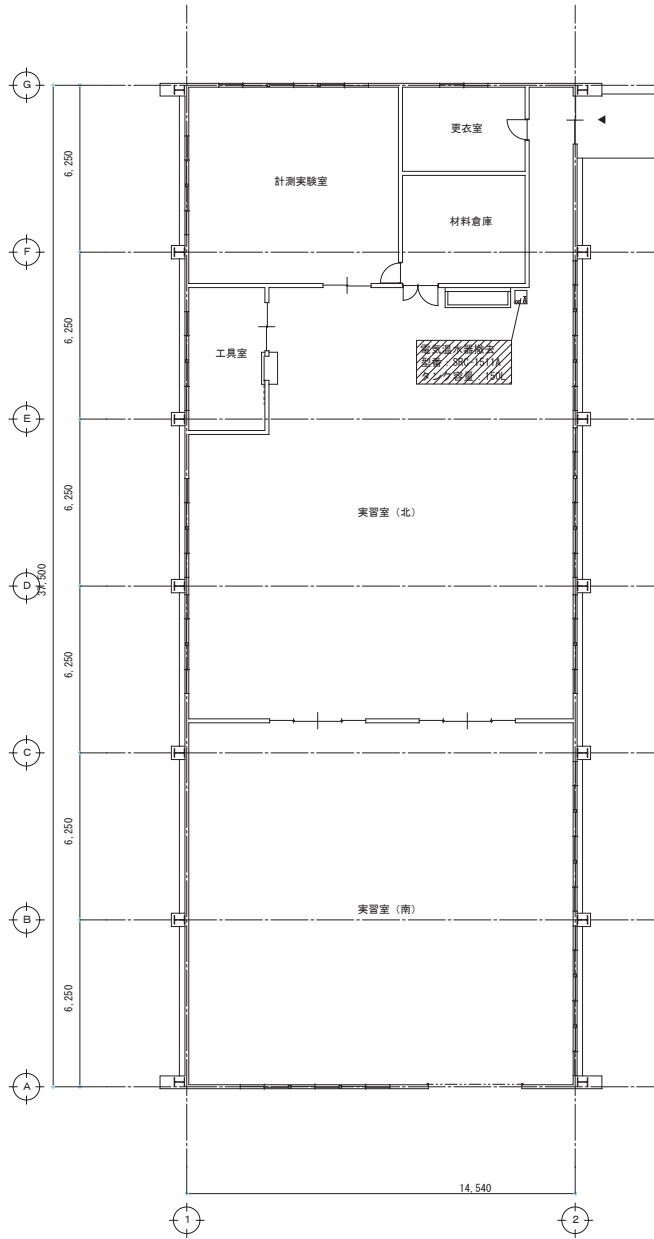
寄宿舎棟 1階平面図 S=1/100

凡例

—	EM-CEE1.25-2C(立上M.M.A型)(天井内コロガシ)	リモコン配線
---	EM-CEES1.25-2C(冷媒管止め)	室内外渡り配線
---	EM-EEF2.0-4C又はEM-CE3.5-4C(冷媒管止め)	室内外渡り配線

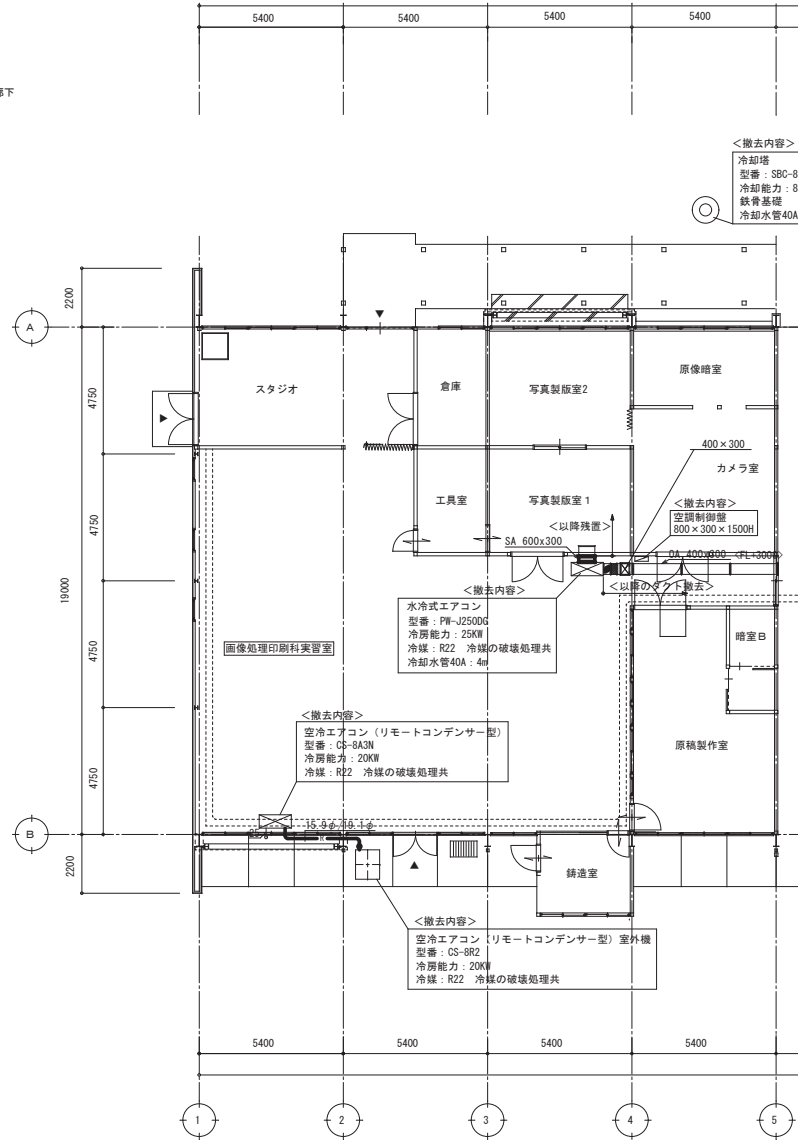
※ M.M.A型 = 一種金属線び A型 を示す。

 将来工事対象室を示す(※電気配線含めて将来工事)



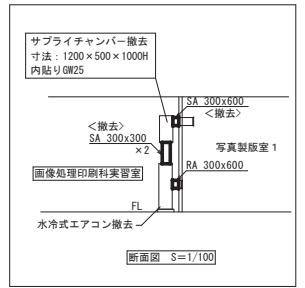
電気工事科実習棟 平面図 S=1/100

渡り廊下



画像処理印刷実習棟 平面図 S=1/100

<撤去内容>
 冷却塔
 型番: SBC-8E
 冷却能力: 8冷却トン
 鉄骨基礎
 冷却水管40A: 4m



- 工事概要**
- ① 既存機器・配管・ダクト等の撤去処分を行う。
 - ② アスベスト除去工事
 1) 今回撤去するダクトのたわみ継手及びシール材にアスベストが含まれているので、その処分を行う。
 たわみ継手面積: 1.8m²
 2) 除去工法: 解体工事特記仕様書による。

斜線 将来工事対象を示す (※電気配線含む将来工事)

SPACE CREATION SEKI	特記事項

長野県産業労働部
 関建築+まち研究室
 SPACE CREATION SEKI

日付	名称	図名	図尺
	長野技術専門学校空調設備改修工事	電気工事科実習棟平面図 (撤去)	A1:1/100
		画像処理印刷実習棟平面図 (撤去)	A3:1/200
		CHECK	DRAW
			図番 M-16

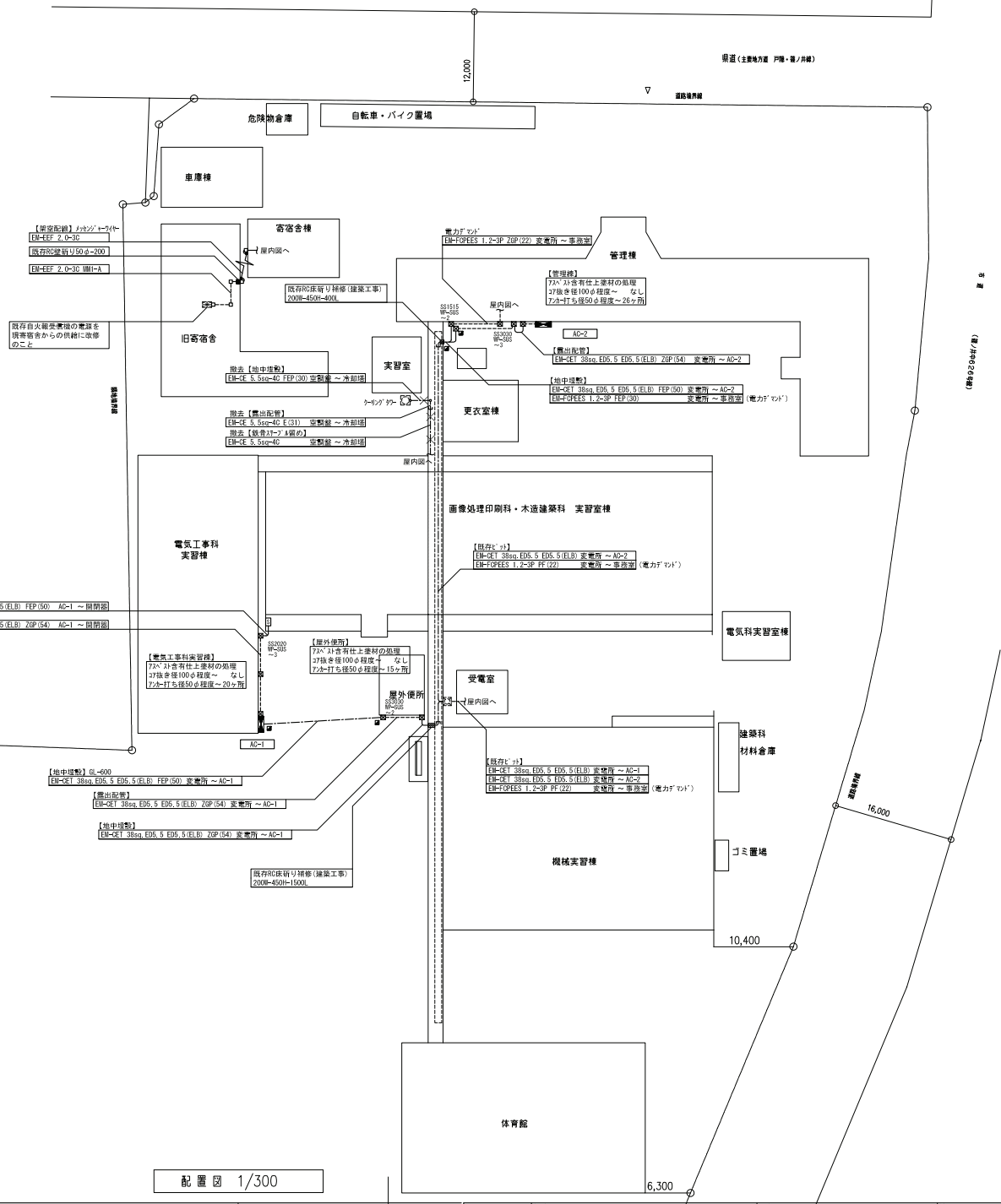
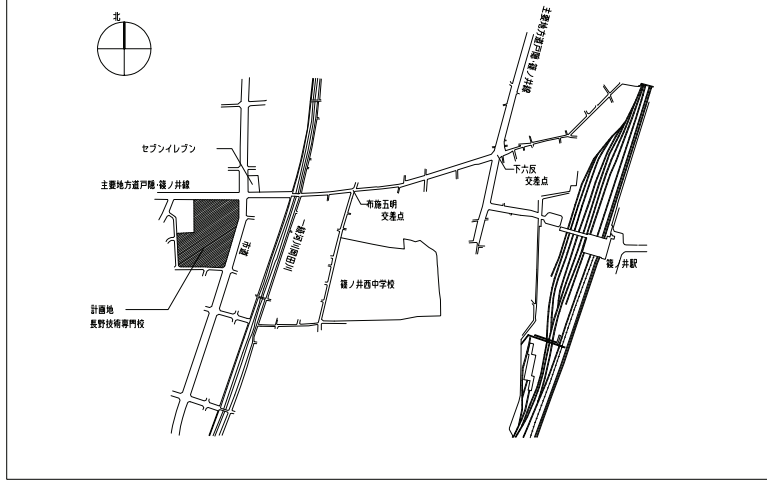
撤去

長野技術専門校 空調設備改修工事 概略工事工程表

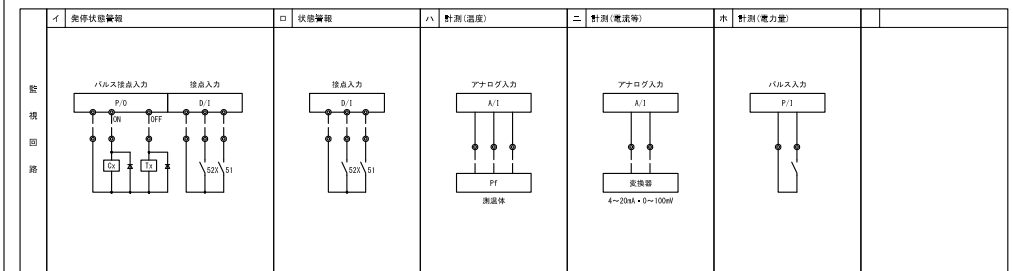
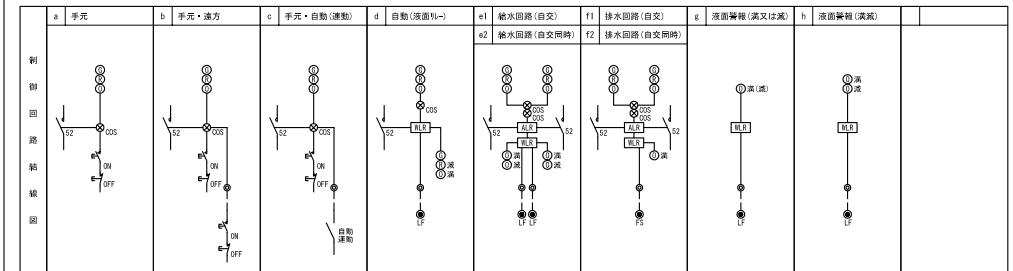
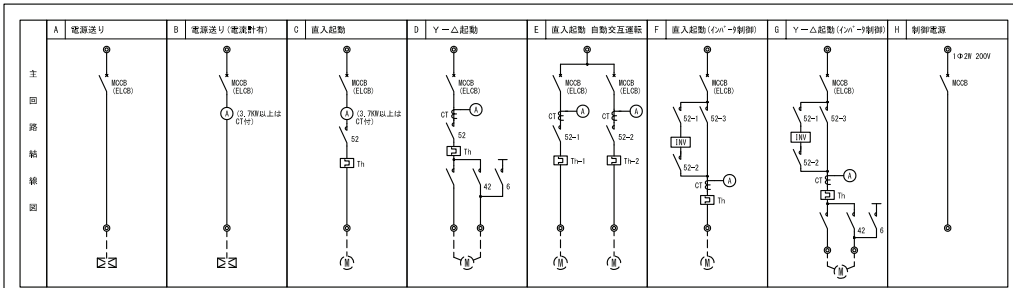
参考

工種	場所等	R 5																																																																																		
		1ヶ月目						2ヶ月目						3ヶ月目						4ヶ月目						5ヶ月目						6ヶ月目						7ヶ月目						8ヶ月目																																								
		1	10	20	1	10	20	1	10	20	1	10	20	1	10	20	1	10	20	1	10	20	1	10	20	1	10	20	1	10	20	1	10	20																																																		
機械設備工事	エアコン機器発注	承認図												機器製作												室内機																																																										
	管理棟																									現況調査						配管ルート確保 アホ打						室内機吊込						配管						試運転調整																																		
	画像処理印刷科 ・木造建築科実習棟																															現況調査						配管ルート確保 アホ打						室内機吊込						配管						試運転調整																												
	電気工事科実習室																															現況調査						配管ルート確保 アホ打・開口補強						室内機吊込						配管						試運転調整																												
	一寄宿舍棟(将来工事)																															現況調査						配管ルート確保 アホ打						室内機吊込						配管						試運転調整																												
	外部																																																							屋外配管						室外機設置						室外機廻り配管																
電気設備工事	準備・調査	事前調査																																																																																		
	受変電設備改修 ・空調盤	承認図												機器製作																								設置						切替																																								
	管理棟																									現況調査						配管・配線						盤設置																																														
	画像処理印刷科 ・木造建築科実習棟																									現況調査						配管・配線						盤設置																																														
	電気工事科実習室																									現況調査						配管・配線						盤設置																																														
	自火報設備(寄宿舍) (将来工事)													現況調査						配管・配線																																																																
	電力監視設備 (管理棟)	承認図												機器製作																		現況調査						配管・配線						設置																																								
建築工事	仮設工事	現場事務所設置																																																																																		
	機器設備基礎工事																																																	根切→配筋・型枠組立						コン打ち																												
	内装改修工事																																																													天井撤去						復旧																
検査等	検査																																																													社内検査						担当検査						完了検査										
	完成書類																																																																									書類作成										
特記	<p>・この工程表は参考であり、実際の工事に当たっては実施工程表提出の上、監督員の承認を得ること。機材の運搬時などは監督員及び施設管理者と時間帯の調整を行うこと。</p> <p>・工事は施設を使用しながらの工事のため、工事範囲、工程等、施設管理者等を含めて十分な協議をした上で、実施工程表を提出して監督員の承諾を得ること。</p> <p>・はつり、アンカー施工等騒音の発生する作業は、原則として、休日、時間外に計画すること。ただし、学校運営に支障がないとして、施設管理者の承諾を得た場合は除く。</p>																																																																																			

案内図

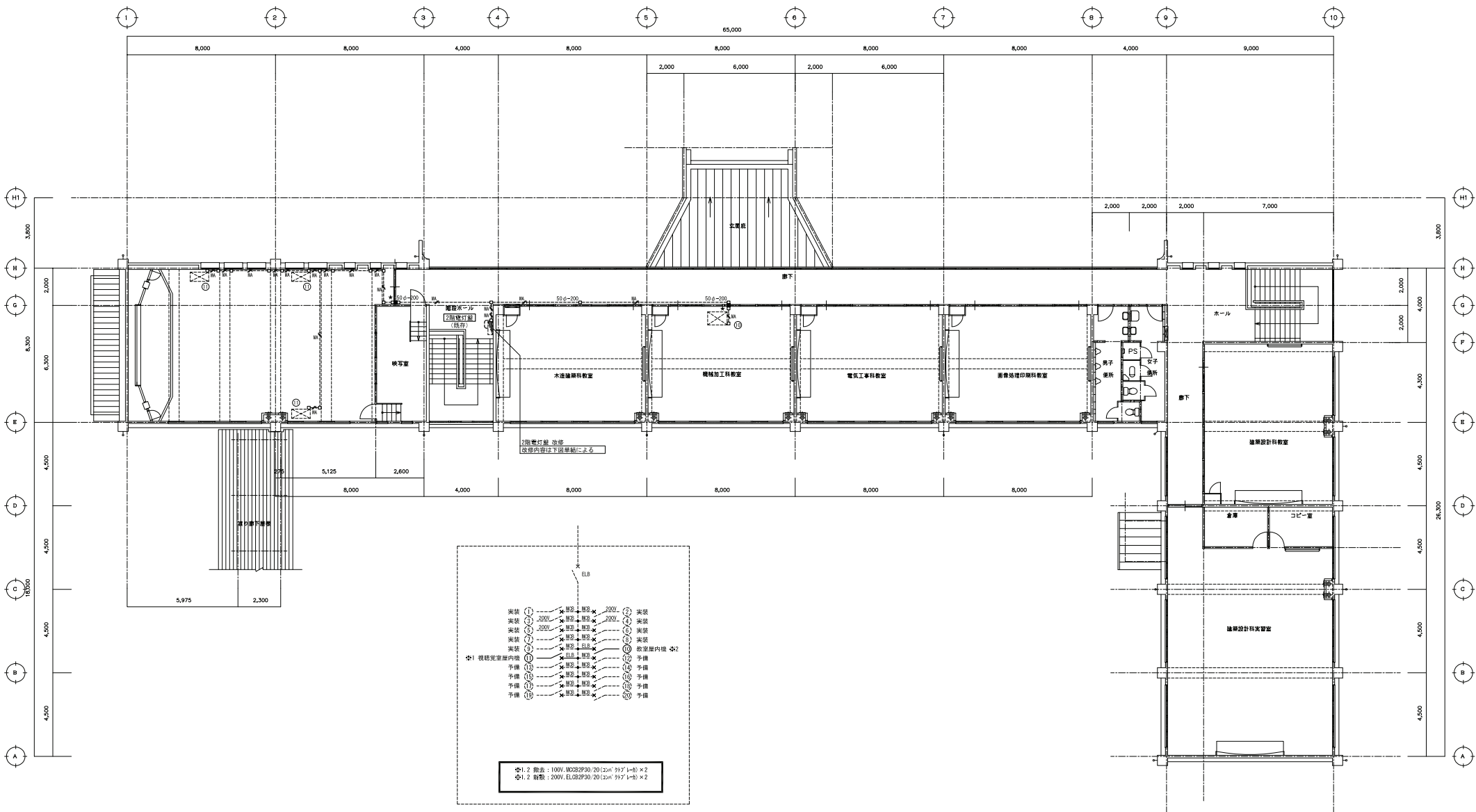


配置図 1/300



- 【注記】
- 電源表示灯を警報表面に実装のこと。
 - 空頭機へのELCBは高調波対応とする。
 - 避雷器 (SPD) を実装のこと。
 - 国土交通省仕様

設備名称 幹線番号	電気方式 主閉閉器 容量	負荷		分岐開閉器			接続方式		手元完停・表示		遠方完停・表示		インポート 運動	備考	
		電圧	記号	負荷名称	負荷容量 (kW)	MCB ELCB	P	AF/AT	三 相 線 路	一 相 線 路	完 停	表 示			完 停
AC-1	AC 3Φ3W 200V 銀板製 屋外自立型 架台H:200mm	200	ACP-5	屋外機	5.07	ELCB	3	50/40	A	---	---	---	---		
			ACP-6	屋外機	2.14	"	"	50/30	"	---	---	---	---		
				断線処理印刷手元閉閉器	10.42	MCGB	3	100/75	"	---	---	---	---		
				幹線負荷合計	17.66	kW									
AC-2	AC 3Φ3W 200V 銀板製 屋外架掛	200	ACP-1	屋外機	5.07	ELCB	3	50/40	A	---	---	---	---		
			ACP-2	屋外機	2.14	"	"	50/30	"	---	---	---	---		
			ACP-7	屋外機	5.07	"	"	50/40	"	---	---	---	---		
			ACP-8	屋外機	2.14	"	"	50/30	"	---	---	---	---		
				幹線負荷合計	13.96	kW									

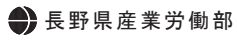


2階分電盤 単線結線図

管理棟 2階平面図

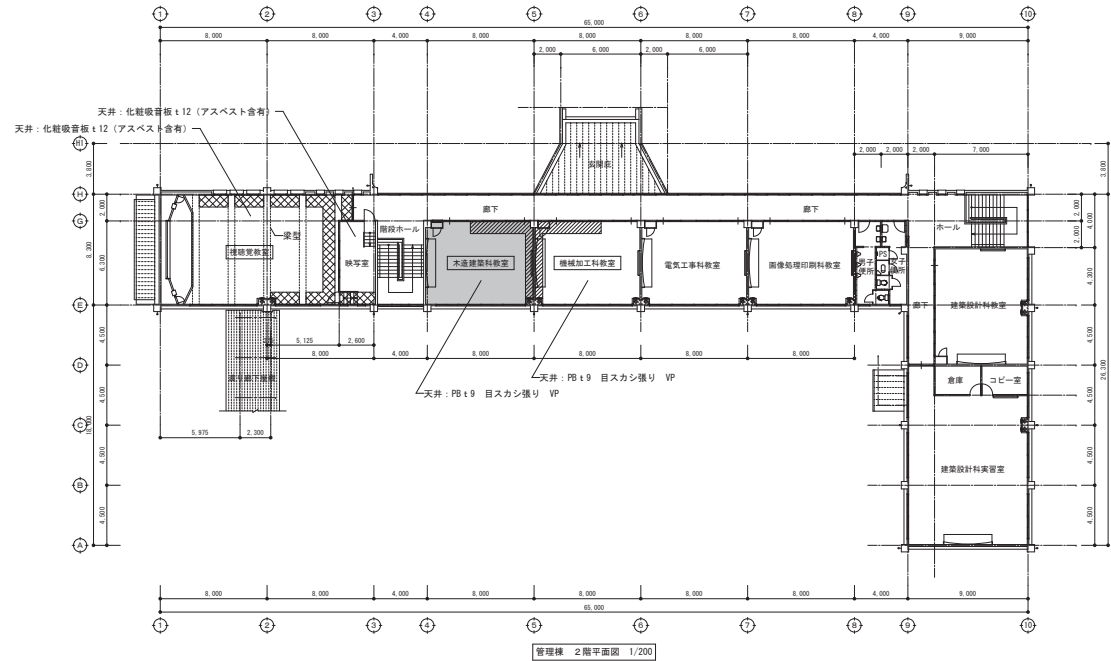
長野技術専門学校 空調設備改修 工事設計図		工 事 設 計 図	
特記仕様書 I 工事概要 1. 工事場所 長野市篠ノ井五丁目 2. 工事種目 管理棟、画像処理印刷科・木造建築科実習棟、電気工事科実習棟、寄宿舎棟の空調設備設置に伴う建築工事 3. 工事範囲 ※「2. 工事種目」すべてを工事範囲とする。 ・「2. 工事種目」のうち、 たし、他の工事種目はすべて今回工事範囲とする。	① 一般共通事項 1 適用区分 (1.2.2) 2 環境への配慮 [1.4.1] 3 材料の品質等 [1.4.2]	② 仮設工事 1 足場その他 [2.2.1] 2 既存部分の養生 [2.3.1] 3 仮設間仕切り [2.3.2]表 2.3.1	「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場 ○ 設置する(※ 即立、足場板等) ・ 設置しない ○ 外部足場 ○ 設置する ・ 設置しない ○ 防護シート ○ 設置する ・ 設置しない 材料、撤去等の選取方法 [表 2.2.1] 種別 (・ A種 ○ B種 ○ C種 ・ D種 ・ E種) ○ 種別: 利用可能なエレベーター () ○ 種別: 利用可能な階段 ()
		③ 仮設間仕切り (1) 仮設間仕切り及び仮設間の設置箇所 ・ 図示 ・ (2) 仮設間仕切りの種類と材質等 [2.3.2]表 2.3.1	(1) 養生の方法 ○ 既存部分 養生の方法 (※ ビニルシート、合板等) ・ () ○ 既存家財、既設設備等 養生の方法 (※ ビニルシート等) ・ () ○ 既存フラインド、カーテン等 養生の方法 (・ ビニルシート等) ・ () ・ 備品、机、ロッカー等の移動 (・ 図示) ・ () (2) 既存部分に汚染又は損傷を及ぼすおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷を及ぼした場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処理を行う。
		④ 内装改修工事 1 既存床の撤去及び下地補修 [6.1.3] 2 既存床の撤去及び下地補修 [6.2.2] 3 既存壁の撤去及び下地補修 [6.3.2]	(1) 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 (2) 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 (3) 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 (4) 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
		⑤ 環境への配慮 (1) 本工事に使用する材料は、設計図面に定める品質及び性能の他、通常すべき品質及び性能を有するものとする。 (2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承認を受けること。 (3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 (4) 本工事に使用する材料のうち、(5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承認を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 ① 品質及び性能に関する試験データを提供していること。 ② 生産施設及び品質管理の体制が整備されていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は販売の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。 (5) 製造業者等に関する資料の提出を求めた材料 無収縮クラウチ材、乾式保護材、既製鋼骨モルタル、既製鋼骨目地材、鋭前縁、クローザ類、移動用扉、自閉式上吊り引閉機構、防水剤、取っ手発泡断熱材、フーアークセラフロア、移動間仕切り、トイレブース、感測用形状ライティング材、天井点検口、床点検口、グレーティング、屋上給水システム、エボキ樹脂板、ポリマーセメントモルタル、床型枠用鋼製デッキプレート、鉄骨柱・無収縮モルタル、ルーフトレン、水次調整機、垂直シャッター、軽量シャッター、カーバヘッドドア、可動間仕切り、トップライト、鋼鉄敷いた	(1) 室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレンの濃度を測定し、測定結果を監督職員に報告する。 (2) 測定対象及び測定箇所等下記による。 着工前の測定 ・ 行う 測定対象室 ・ 図示 ・ 測定箇所数 ・ 図示 ・ (3) 測定は、パッシブ型採集機器により行う。 (4) 測定方法及び測定結果の報告は、現場説明書による。
		⑥ その他 1 機械基礎等 2 フェンス 3 アスベスト処理	(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と○印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 印は「国等による環境物品等の調達等に関する法律」(グリーン購入法)の特記調達品目を示す。

特記事項	日付	名称	図名	図尺
SPACE CREATION SEKI			長野技術専門学校 空調設備改修工事	改修特記仕様書
			関 建 築 十 ま ち 研 究 室	CHECK
			SPACE CREATION SEKI	DRAM
				図番
				A-01

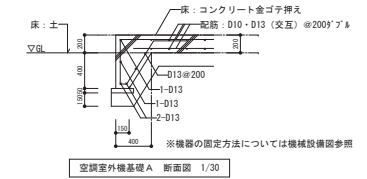


長野技術専門学校 空調設備改修工事 改修特記仕様書

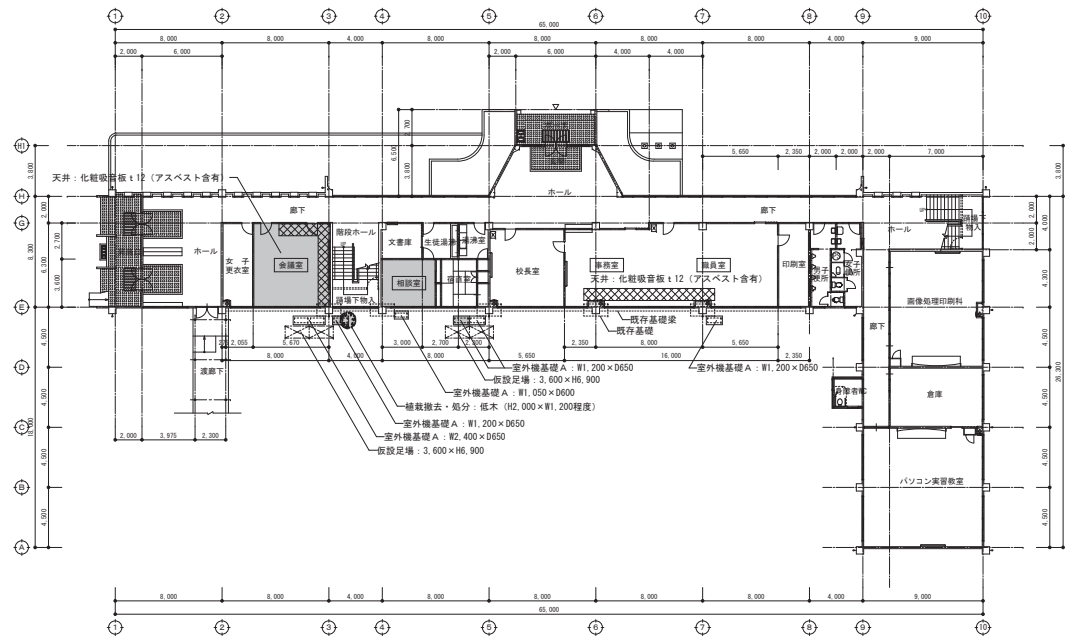
関 建 築 十 ま ち 研 究 室
SPACE CREATION SEKI



管理棟 2階平面図 1/200



空調室外機基礎A 断面図 1/30

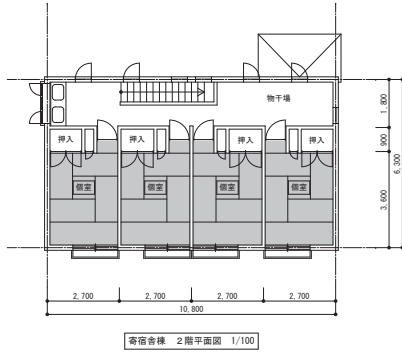


管理棟 1階平面図 1/200

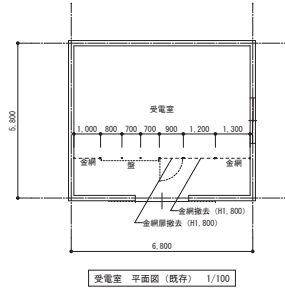
- ⊗ 天井改修範囲: 天井仕上材撤去、新規 岩棉吸音板 t12張り (直張り)
 - ▨ 天井改修範囲: 天井仕上材撤去、新規 PB t9.5 目スカシ張り EP
 - ⊠ 仮設足場を示す (寸法は図示)
 - 空調設備設置位置を示す
 - 将来工事範囲を示す
- ※外壁コア抜き部周囲の仕上覆旧を行う事。(管理棟 リシン吹付-13ヶ所)

特記事項	

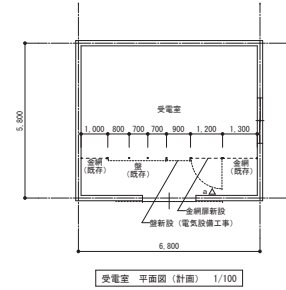
日付	名称	図名	縮尺
	長野技術専門学校 空調設備改修工事	管理棟 平面図	A1:1/30 1/200 A3:1/60 1/400
	建築業+まち研究室	CHECK	図番
	SPACE CREATION SEKI	DRAM	A-02



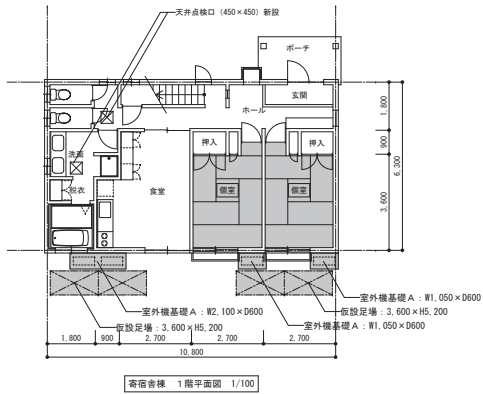
寄宿舎棟 2階平面図 1/100



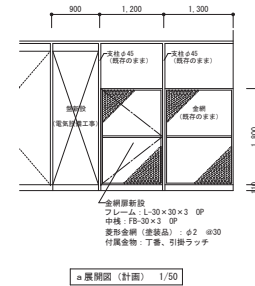
受電室 平面図 (既存) 1/100



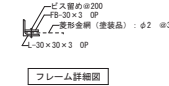
受電室 平面図 (計画) 1/100



寄宿舎棟 1階平面図 1/100

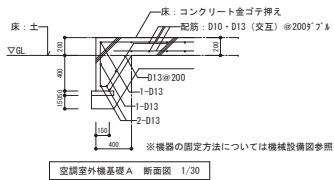


a 展開図 (計画) 1/50



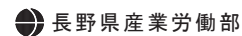
フレーム詳細図

- 室 - 空調設備設置室を示す
- - 得来工事範囲を示す



空調室外機基礎A 断面図 1/30

特記事項



長野県産業労働部

日付	名称	図名	縮尺
-	長野技術専門学校 空調設備改修工事	寄宿舎棟 受電室 平面図	A1:1/50 1/100 A3:1/100 1/200
-	関 建 築 + ま ち 研 究 室	CHECK	図番
-	SPACE CREATION SEK1	DRAW	A-04